

水泳についてのお願い

今年度もプールの季節がやってきました。水泳は楽しく健康的な夏の運動です。しかし、一つ間違えれば生命に危険を及ぼす運動でもあります。学校では体育の授業として、安全を第一にして指導してまいります。ご家庭でも下記の点についてご協力をお願いいたします。

記

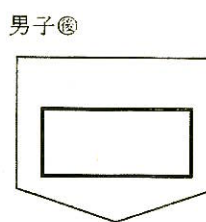
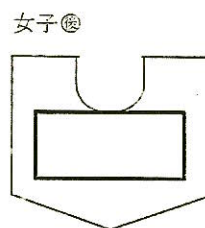
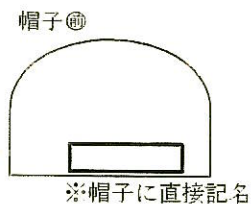
1. プールに入れない児童 (※医師の許可があれば可)
- (1) 伝染性の疾患のある児童
 - (2) 目・耳・鼻・喉・皮膚に病気のある児童
 - (3) 心臓疾患・肝臓疾患・腎臓疾患・けいれん性疾患・結核性疾患のある児童
 - (4) 脳貧血を起こしたり、胃腸をこわしやすい児童
 - (5) 病気回復後・手術後間もない児童
 - (6) その他、医師から水泳を禁じられている児童
 - (7) 原則、当日の体温が37.0℃以上の児童(児童の平熱と比較して判断します。)
 - (8) 健康カードに確認印のない児童(電話連絡は致しません。)

2. 健康管理について

- 毎日家庭で責任を持って健康観察をし、具合の悪いときはプールに入れさせない。
 - ① 体温を計り、水泳カードに記入する。
 - ② 食欲や睡眠の状況・顔色・前夜の様子など総合的に健康状態をチェックする。
 - ③ 上記①②を確認の上、水泳をさせても良いと判断できる場合は、プールカードに許可の認め印を必ず保護者の手で押す。
(捺印がないとプールには入れません。サイン不可)
 - ④ 朝食は必ずとらせて登校させる。
 - ⑤ 耳垢・手足の爪は清潔にしておく。頭髪はいつも清潔にし、長い髪の場合はしぼる。
 - ⑥ 身体と下着はいつも清潔にし、水着は使った日に洗って乾かす。

3. 水着・帽子・下着について

- 児童の持ち物には、学年・組・氏名を明記してください。ゴーグルを使用する児童にはゴーグルにも記名をお願いします。
- 水着の背中にゼッケン(白い布で構いません。)をつけてください。
※セパレート水着の場合、トップスにゼッケンを付け、ボトムスにもタグ等に記名をお願いします。



- 帽子の色 (令和5年度) 1年→オレンジ 2年→赤 3年→黄 4年→ピンク 5年→緑 6年→水色

<ラッシュガード着用時のお願い>
児童の安全への配慮、また学習として着用することを考慮し、次のことを守っていただきますようお願いいたします。
・できる限りファスナーでないもの ・フードの無いもの ・黒や紺などの華美でないもの